

区分4 中高年事務関係(事務系型)

(サブタイトル) 実務経験者と同等の知識を取得する即戦力プログラム

(開発した訓練の特徴等)

訓練の内容: 通信型による国際貿易の取引とビジネス英文メール基礎等の習得
 訓練の対象となる業種・職種等: 現在就業中である45歳以上の中高年事務系を対象。業種問わず。受講生募集は事務系であったが、海外取引業務を行う方全般に活用できる。
 受講修了後の想定される人材像: 実務経験3年程度の知識が習得できる。転職後、3カ月以内で戦力となり得る知識を有する。

(受講のメリット)

- ・貿易講座では、海外取引の仕組みを理解することにより、リスク(企業損失)軽減の知識を有することができる。
- ・ビジネス英語講座では、貿易講座と関連させた海外取引を背景に、相手が不快に思わない、好感を持てる文章の書き方を例文から習得する。等

ガイダンス風景(東京)



(実施した時の環境等)

訓練の内容: 通信型による国際貿易の取引とビジネス英文メール基礎等の習得
 募集期間 : 4月1日～2月7日
 応募人数 : 30人
 受講人数 : 23人(内、修了生8名、途中リタイア8名、申込みのみ7名)
 受講日時 : 申込みのタイミング。受講期間は6ヶ月以内
 受講料 : 15,000～30,000円(受講期間的なものや照会による値引き)

社会人受講生のための配慮:

- ・Eメールによる無料相談(講座内容以外でも可能。事務局が判断)
- ・ガイダンス無料相談(学習内容のポイントの説明、質疑応答)

区分4 中高年事務関係(事務系型)

(訓練を実施する上で注意する点)

- 訓練の内容：海外取引の背景の事例を入れた貿易基礎とビジネス英文メールを習得する通信型教育
- 訓練時間数：通学型120時間相当を6ヶ月以内の期間(諸事情により1ヶ月延長可)
- ・120時間を通学するとなると仕事の調整をしながらだと続けることが難しい。場所や時間拘束を受けない通信型で学習する。
 - ・修了までのモチベーションを維持する目的もあるガイダンスを行い、受講生同士で刺激をもらいながら学習を進める。わからないことをその場で聞ける環境づくり。
 - ・習熟させるため、反復できるWeb上の課題提出(全ての提出がWeb上でできれば)
 - ・Eメールでの無料相談：受講期間内であれば講座内容以外でも相談できる仕組み。
- (訓練を実施する上で推奨される取り組み事例)※記載例
- ・ガイダンスの実施：受講生のモチベーションを維持するための定期的なスクーリング。
 - ・キャリアコンサルティングの実施：ガイダンスを終えたところで実施したところ、他人に言えないこと、相談できないことを話すことができ良かった。

ガイダンス風景(東京)



- (受講者等からの声)
- ・貿易に興味があった。
 - ・知らない内容で不安があったが、面白かった。違う分野に向けて挑戦したい気持ちが芽生えた。
 - ・新しいことが学べてチャレンジしていきたいと感じた。
 - ・短期間のものにできれば、十分社員教育に使えると思った。

(受託事業者) 学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ

(詳細・問い合わせ先)

厚生労働省HP: https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_15219.html

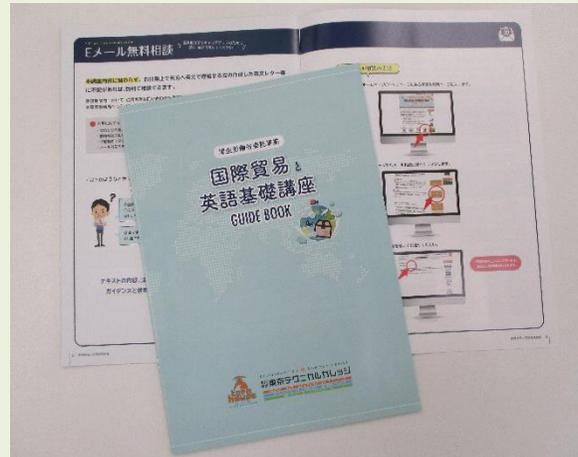
厚生労働省人材開発統括官付参事官室(若年者・キャリア形成支援担当)中長期的キャリア形成支援係 03-5253-1111(内線5390・5398)

(写真のみを貼付)

パンフレット



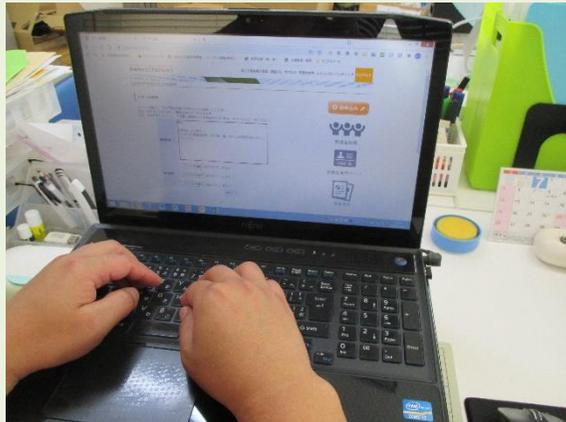
ガイドブック



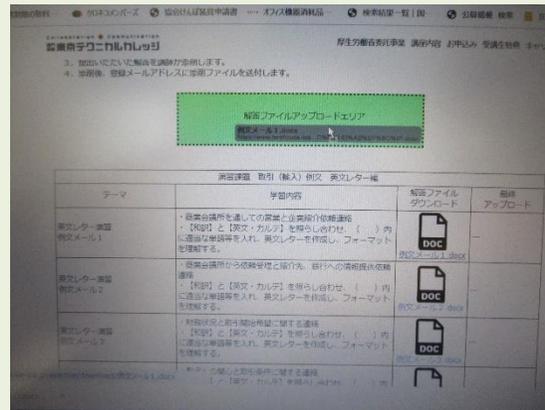
テキスト



メール相談



課題提出



ガイダンス風景(姫路市)

